

## アフール州とアムハラ州における農業(作物・畜産)プロジェクト開始

2023 年 11 月 17 日、伊藤大使は、当国北部アフール州を訪問し、令和 4 年度補正予算を用いて FAO に対して支援した「アムハラ州とアフール州における紛争被災世帯への緊急生計支援」プロジェクトの一事業である、家畜のワクチン接種キャンペーンの開始を地域に知らせる式典に参加しました。

本案件では、紛争の影響をうけたアフール州及びアムハラ州で営農する人々が、再び紛争前の活気を取り戻すべく、農業に必要な種子や肥料、農機具を支援し、必要な農業技術の研修を提供します。また畜産を生業にする人々が多い地域であるため、農家にとって財産でもある家畜の疾病予防のため、ワクチンも供与します。

エチオピアでは 2020 年 11 月に当国北部で紛争が始まり、人々に多くの負の影響を与えました。紛争の影響をうけた地域に暮らす農家は、穀物の収穫を逃しただけでなく、干ばつや感染症の蔓延にも直面しています。食料不足は深刻であり、アフール州においては、人口の 43 パーセントが栄養不良とされています。

引渡式において、伊藤大使は、本案件が時宜を得て実施され、畜産を含め農業に関わる人々の営農改善につながり、希望や笑顔、そして富をもたらすことを期待する旨述べました。

### 【写真】



FAO の関係者から説明を聞く伊藤大使



ワクチン接種会場に連れてこられた家畜  
(ヤギ・ヒツジ)



家畜(ラクダ)へのワクチン接種



地域代表者・FAO 関係者との記念撮影

